



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月2日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1826 URL https://www.sata.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)堀内 金弘 (TEL)027(251)1551
四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,921	△23.5	△110	—	△102	—	△121	—
2023年3月期第2四半期	14,267	22.7	359	245.7	350	253.3	239	292.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △129百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 224百万円(284.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△7.96	—
2023年3月期第2四半期	15.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	25,704	15,051	58.6
2023年3月期	26,781	15,573	58.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,051百万円 2023年3月期 15,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	26.00	26.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,440	7.7	1,180	△35.3	1,180	△35.6	790	△40.4	51.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	15,521,233株	2023年3月期	15,521,233株
2024年3月期2Q	203,902株	2023年3月期	213,902株
2024年3月期2Q	15,311,265株	2023年3月期2Q	15,517,683株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症への引き下げに伴い、社会経済活動も緩やかに持ち直しが見られましたが、ウクライナ情勢などの地政学リスクに加え、資源価格の上昇、急激な円安の進行など、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期に比べ103億2千万円増加し212億8千3百万円（前年同四半期比94.1%増）となりました。

売上高は、工事の着工時期が当初予定よりずれたこと等により、前年同四半期に比べ33億4千6百万円減少し109億2千1百万円（前年同四半期比23.5%減）となりました。

繰越高は、前年同四半期に比べ82億3千5百万円増加し243億7千4百万円（前年同四半期比51.0%増）となりました。

営業利益は、売上高の減少、労務・原材料価格の上昇や過年度に受注した不採算工事の影響等により、前年同四半期に比べ4億6千9百万円減少し1億1千万円の営業損失（前年同四半期は営業利益3億5千9百万円）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ4億5千2百万円減少し1億2百万円の経常損失（前年同四半期は経常利益3億5千万円）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ3億6千1百万円減少し1億2千1百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億3千9百万円）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ1千5百万円減少し42億4千3百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ19億2千5百万円減少し30億4千1百万円（前年同四半期比38.8%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億1千3百万円減少し3億1千万円（前年同四半期比40.7%減）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ102億8千万円増加し167億8千3百万円（前年同四半期比158.1%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ14億7千6百万円減少し76億2千3百万円（前年同四半期比16.2%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億7千3百万円減少し2億5千3百万円（前年同四半期比51.8%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ5千5百万円増加し2億5千6百万円（前年同四半期比27.8%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ5千5百万円増加し2億5千6百万円（前年同四半期比27.8%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1千万円増加し5千9百万円（前年同四半期比21.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[連結財政状態]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等(32億5千万円)の減少、有価証券(20億円)の増加等により、前連結会計年度末に比べ10億7千7百万円減少し257億4百万円(前期比4.0%減)となりました。

負債総額は、未成工事受入金(10億2千9百万円)の増加、その他の流動負債(9億9千1百万円)の減少等により、前連結会計年度末に比べ5億5千4百万円減少し106億5千2百万円(前期比5.0%減)となりました。

純資産は、剰余金の配当(3億9千7百万円)や親会社株主に帰属する四半期純損失(1億2千1百万円)の計上等により、前連結会計年度末に比べ5億2千2百万円減少し150億5千1百万円(前期比3.4%減)となりました。

自己資本比率は、総資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント増加し58.6%となりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、前連結会計年度末に比べ2億2百万円増加し125億1千7百万円(前期比1.6%増)となりました。

各キャッシュ・フローの状況等につきましては次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べ13億5千2百万円減少し26億8千9百万円(前年同四半期比33.5%減)となりました。

これは主に、仕入債務の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ20億3千3百万円増加し20億4千3百万円(前年同四半期比20,833.6%増)となりました。

これは主に、有価証券の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期に比べ3億6百万円増加し4億4千3百万円(前年同四半期比223.0%増)となりました。

これは主に、配当金の支払等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症への引き下げに伴い、社会経済活動も緩やかに持ち直しが予想されますが、中東情勢の緊迫化、ウクライナ情勢の長期化、資源価格の上昇、急激な円安の進行など、先行き不透明感が増しております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移するものの、民間設備投資は原材料価格の高騰等もあり先送り傾向が見られ、また建設技術者・技能労働者の担い手確保、労務・原材料価格の上昇など、不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、2022年3月に策定した「中期経営計画(2022.4~2025.3)」に基づき、今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。

通期の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、2023年5月12日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,394	12,597
受取手形・完成工事未収入金等	8,804	5,553
有価証券	-	2,000
未成工事支出金	15	27
材料貯蔵品	81	86
その他	285	294
流動資産合計	21,581	20,559
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	909	877
土地	2,705	2,705
その他(純額)	436	413
有形固定資産合計	4,051	3,996
無形固定資産		
	312	300
投資その他の資産		
投資有価証券	429	419
破産更生債権等	1	1
繰延税金資産	345	370
その他	61	58
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	836	847
固定資産合計	5,200	5,144
資産合計	26,781	25,704
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,992	5,668
短期借入金	250	250
1年内償還予定の社債	30	530
未成工事受入金	1,031	2,060
完成工事補償引当金	67	64
賞与引当金	606	194
役員賞与引当金	19	-
工事損失引当金	213	433
その他	1,478	487
流動負債合計	9,689	9,688
固定負債		
社債	730	215
長期借入金	260	230
長期末払金	3	6
再評価に係る繰延税金負債	391	391
退職給付に係る負債	99	87
その他	33	34
固定負債合計	1,518	964
負債合計	11,207	10,652

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	10,891	10,371
自己株式	△100	△95
株主資本合計	14,725	14,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△10
土地再評価差額金	851	851
その他の包括利益累計額合計	847	840
純資産合計	15,573	15,051
負債純資産合計	26,781	25,704

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	14,267	10,921
売上原価	13,193	10,309
売上総利益	1,074	612
販売費及び一般管理費	715	722
営業利益又は営業損失(△)	359	△110
営業外収益		
受取利息及び配当金	2	1
保険配当金	3	4
その他	6	7
営業外収益合計	12	13
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	17	1
営業外費用合計	21	4
経常利益又は経常損失(△)	350	△102
特別利益		
投資有価証券償還益	14	-
特別利益合計	14	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	29
特別損失合計	-	29
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	364	△131
法人税、住民税及び事業税	57	12
法人税等調整額	68	△22
法人税等合計	125	△10
四半期純利益又は四半期純損失(△)	239	△121
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	239	△121

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年 9 月 30 日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	239	△121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	△7
その他の包括利益合計	△14	△7
四半期包括利益	224	△129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	224	△129

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	364	△131
減価償却費	74	82
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△4	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△128	△412
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	△19
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△42	219
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6	△12
受取利息及び受取配当金	△2	△1
支払利息	3	3
投資有価証券評価損益(△は益)	-	29
投資有価証券償還損益(△は益)	△14	-
売上債権の増減額(△は増加)	2,983	3,250
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△12	△11
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1	△5
仕入債務の増減額(△は減少)	191	△378
未成工事受入金の増減額(△は減少)	190	1,029
その他	506	△343
小計	4,095	3,294
利息及び配当金の受取額	3	1
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△52	△603
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,042	2,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	-	△2,000
有形固定資産の取得による支出	△0	△2
無形固定資産の取得による支出	△6	△1
投資有価証券の取得による支出	-	△30
投資有価証券の償還による収入	2	-
その他	△6	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	△2,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100	-
長期借入金の返済による支出	△16	△30
社債の償還による支出	△15	△15
配当金の支払額	△200	△395
その他	△5	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137	△443
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,895	202
現金及び現金同等物の期首残高	10,029	12,314
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,924	12,517

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
官庁	3,816	1,225	—	5,042	5,042	—	5,042
民間	1,150	7,873	201	9,225	9,225	—	9,225
顧客との契約から生じる収益	4,967	9,099	201	14,267	14,267	—	14,267
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,967	9,099	201	14,267	14,267	—	14,267
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	152	152	152	△152	—
計	4,967	9,099	353	14,420	14,420	△152	14,267
セグメント利益	523	526	49	1,099	1,099	△25	1,074

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去25百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
官庁	2,099	718	—	2,817	2,817	—	2,817
民間	942	6,904	256	8,103	8,103	—	8,103
顧客との契約から生じる収益	3,041	7,623	256	10,921	10,921	—	10,921
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,041	7,623	256	10,921	10,921	—	10,921
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	66	66	66	△66	—
計	3,041	7,623	323	10,988	10,988	△66	10,921
セグメント利益	310	253	59	623	623	△11	612

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去11百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2023年3月期 第2四半期連結累計期間		当四半期 2024年3月期 第2四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2023年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
工 事 関 係									
受注 工事高	土木関連	4,258	39.6	4,243	20.2	△ 15	△ 0.4	9,074	37.4
	建築関連	6,503	60.4	16,783	79.8	10,280	158.1	15,160	62.6
	合計	10,762	100.0	21,027	100.0	10,264	95.4	24,235	100.0
完成 工事高	土木関連	4,967	35.3	3,041	28.5	△ 1,925	△ 38.8	11,564	39.0
	建築関連	9,099	64.7	7,623	71.5	△ 1,476	△ 16.2	18,102	61.0
	合計	14,066	100.0	10,664	100.0	△ 3,401	△ 24.2	29,666	100.0
繰越 工事高	土木関連	7,204	44.6	6,624	27.2	△ 579	△ 8.0	5,423	38.7
	建築関連	8,934	55.4	17,749	72.8	8,814	98.7	8,588	61.3
	合計	16,139	100.0	24,374	100.0	8,235	51.0	14,011	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	201		256		55	27.8	454		
完 成 高	201		256		55	27.8	454		
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	10,963		21,283		10,320	94.1	24,689		
売 上 高	14,267		10,921		△ 3,346	△ 23.5	30,121		
繰 越 高	16,139		24,374		8,235	51.0	14,011		

個別 : 受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別	前四半期 2023年3月期 第2四半期累計期間		当四半期 2024年3月期 第2四半期累計期間		増減金額	前 年 同 期 比	(参考) 前期 2023年3月期 事業年度			
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比		
	工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%		
受注 工事高	土木関連	官庁	3,196		2,161		△ 1,035	△ 32.4	7,150	
		民間	154		1,047		893	579.4	621	
		合計	3,350	43.3	3,209	19.1	△ 141	△ 4.2	7,771	39.8
	建築関連	官庁	322		4,240		3,918	1,216.6	1,162	
		民間	4,072		9,377		5,304	130.2	10,612	
		合計	4,395	56.7	13,618	80.9	9,223	209.8	11,774	60.2
	合計	官庁	3,518	45.4	6,402	38.0	2,883	82.0	8,312	42.5
		民間	4,227	54.6	10,424	62.0	6,197	146.6	11,233	57.5
		合計	7,745	100.0	16,827	100.0	9,081	117.2	19,546	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	3,788		2,097		△ 1,690	△ 44.6	9,041	
		民間	423		269		△ 153	△ 36.4	1,250	
		合計	4,212	35.8	2,367	29.4	△ 1,844	△ 43.8	10,291	41.4
	建築関連	官庁	1,216		670		△ 545	△ 44.9	2,199	
		民間	6,330		5,025		△ 1,305	△ 20.6	12,340	
		合計	7,547	64.2	5,695	70.6	△ 1,851	△ 24.5	14,540	58.6
	合計	官庁	5,005	42.6	2,768	34.3	△ 2,236	△ 44.7	11,241	45.3
		民間	6,754	57.4	5,294	65.7	△ 1,459	△ 21.6	13,590	54.7
		合計	11,759	100.0	8,063	100.0	△ 3,696	△ 31.4	24,832	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	6,120		4,884		△ 1,236	△ 20.2	4,820	
		民間	857		1,276		419	48.9	498	
		合計	6,978	48.2	6,160	28.0	△ 817	△ 11.7	5,319	40.3
	建築関連	官庁	860		4,287		3,427	398.4	717	
		民間	6,647		11,529		4,881	73.4	7,177	
		合計	7,508	51.8	15,817	72.0	8,309	110.7	7,894	59.7
	合計	官庁	6,980	48.2	9,171	41.7	2,191	31.4	5,538	41.9
		民間	7,505	51.8	12,806	58.3	5,300	70.6	7,676	58.1
		合計	14,486	100.0	21,978	100.0	7,492	51.7	13,214	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		187		248		61	32.9	458		
完 成 高		187		248		61	32.9	458		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		7,933		17,076		9,142	115.3	20,005		
売 上 高		11,946		8,312		△ 3,634	△ 30.4	25,290		
繰 越 高		14,486		21,978		7,492	51.7	13,214		